

4 5 イノベーション専攻 学習課程

イノベーション専攻(博士後期課程)では、指導教員とのゼミ形式によるイノベーション講究第一～第六を通して、高度研究能力を修得し、博士論文研究を遂行する。

【博士後期課程】

人材養成の目的

本課程では、科学・技術の分野における最先端の知識と理論に基づき、現代社会の諸問題に対して科学的に解決することができる人材を養成することを目的としている。

学習目標

- ・専門分野において水準が高く独創性があると認められる研究を行い、学位論文を執筆する能力を修得すること
- ・当該分野の専門家としてその分野を深く極め、その知見によって社会に貢献することができる能力を修得すること

学習内容

本専攻では、上記の能力を身に付けるために、次のような内容に沿って学修する。

A) 高度研究能力の修得

当該分野の専門家として、その分野を深く極め、その知見によって社会に貢献することができる能力を修得する。

B) 博士論文研究

研究活動と学会発表等を通じて博士論文を完成させる迄に、当該分野において、独立した研究者として活動できる能力を修得する。

C) 派遣型プロジェクト研究(国際大学院プログラムに所属している学生のみ)

英語などの日本語以外の言語によって論理的に議論展開ができる方法を修得し、リーダーシップ力を培うために、国内外の企業や研究機関などで実施する派遣型プロジェクト研究を履修する。

修了要件

本専攻の博士後期課程を修了するためには、次の要件を満たさなければならない。

1. 博士後期課程に所属した期間に対応する表1に示す講究科目を履修していること
2. 所定の外国語試験において、専攻規定の水準に達していること
3. 博士論文研究において、研究計画の設定、評価、改善といった一連の研究プロセスを履修していること
4. 国際会議での発表や専門誌等での論文発表など、学外での活動実績をもつこと
5. 中間審査、予備審査、博士論文審査を経て、最終審査に合格すること

表1 イノベーション専攻 博士後期課程研究科目群

分類	申告 番号	区分	授 業 科 目	単位数	学期	学習 内容	備 考
講 究 科 目	37801	◎	イノベーション講究第一	0-2-0	前	A)B)	博士後期課程(1)
	37802	◎	イノベーション講究第二	0-2-0	後	A)B)	博士後期課程(1)
	37803	◎	イノベーション講究第三	0-2-0	前	A)B)	博士後期課程(2)
	37804	◎	イノベーション講究第四	0-2-0	後	A)B)	博士後期課程(2)
	37805	◎	イノベーション講究第五	0-2-0	前	A)B)	博士後期課程(3)
	37806	◎	イノベーション講究第六	0-2-0	後	A)B)	博士後期課程(3)

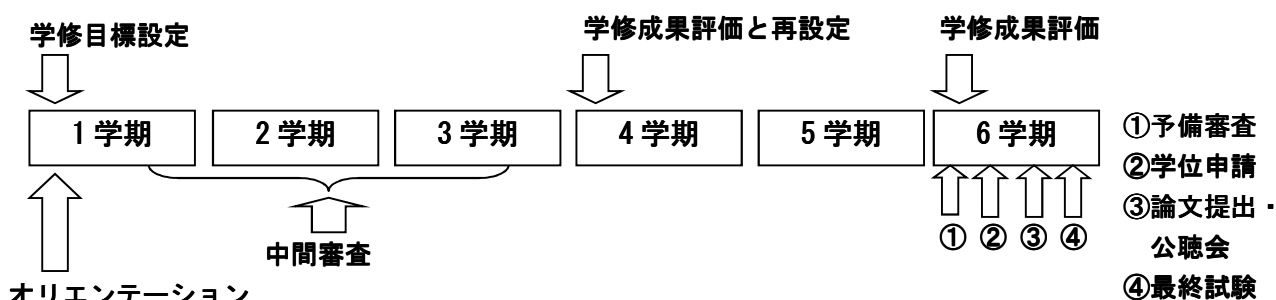
講 究 科 目	37851	◎※	International Colloquium in Innovation Management (Innovation) I	0-2-0	後	A)B)	博士後期課程 (1)
	37852	◎※	International Colloquium in Innovation Management (Innovation) II	0-2-0	前	A)B)	博士後期課程 (1)
	37853	◎※	International Colloquium in Innovation Management (Innovation) III	0-2-0	後	A)B)	博士後期課程 (2)
	37854	◎※	International Colloquium in Innovation Management (Innovation) IV	0-2-0	前	A)B)	博士後期課程 (2)
	37855	◎※	International Colloquium in Innovation Management (Innovation) V	0-2-0	後	A)B)	博士後期課程 (3)
	37856	◎※	International Colloquium in Innovation Management (Innovation) VI	0-2-0	前	A)B)	博士後期課程 (3)
研 究 関 連 科 目	37861	※	Innovation Management International Workshop (Innovation) I	0-2-0	後	A)	
	37862	※	Innovation Management International Workshop (Innovation) II	0-2-0	前	A)	
	37863	※	Innovation Management International Workshop (Innovation) III	0-2-0	後	A)	
	37864	※	Innovation Management International Workshop (Innovation) IV	0-2-0	前	A)	
	37865	※	Innovation Management International Workshop (Innovation) V	0-2-0	後	A)	
	37866	※	Innovation Management International Workshop (Innovation) VI	0-2-0	前	A)	
	37601	※	Innovation Management International Off-Campus Project (Innovation) I	0-0-4	後	C)	
	37602	※	Innovation Management International Off-Campus Project (Innovation) II	0-0-4	前	C)	
	37001		科学技術イノベーション政策のための 科学実例	2-0-0	前	A)	
	37002		イノベーション研究概論	1-0-0	前	A)	

(注) 1) ◎印を付した授業科目は、必ず履修しておかなければならない授業科目で、備考欄の(1)、(2)などは履修年次を示す。

2) ※印を付した授業科目は、国際大学院プログラムに所属している学生のみが履修できる。

博士論文研究

博士論文研究では、博士論文を完成させるまでに当該分野において独立した研究者として活動する能力を修得することを目標とする。また、博士学位の取得に向けては、付図の博士論文研究の流れに示すように、中間審査、6学期の予備審査を経て、公聴会を行い、論文審査及び最終試験を経て学位授与を決定する。



付図 イノベーション専攻における博士論文研究の流れ

社会人経験のない学生には、博士課程修了後のキャリアプランを明確にし必要な知識・技術を身に着けるために、キャリア科目の履修を強く推奨する。キャリア科目には、イノベーション人材養成機構で開講されている科目および、当専攻で開講されている「イノベーション研究概論」「科学技術イノベーション政策のための科学実例」が含まれる(表2を参照)。履修においては、IV.大学院教養・共通科目群等履修案内の5. 2イノベーション人材養成機構(IIDP)開講科目の履修についてに記載されている、表 A-1 又は表 A-2 に示す Graduate Attribute (GA)を参考にし、自らのキャリアプランに応じて A0D～A3D または P0D～P3D すべてを習得できるよう、科目の選定をすることが望ましい。

表2 イノベーション専攻で履修を推奨するキャリア科目

分類	申告番号	科目名称	単位数	対応するGA	備考
専攻専門科目	37002	イノベーション研究概論	1-0-0	A1D	イノベーション専攻開講科目
	37001	科学技術イノベーション政策のための科学実例	2-0-0	P1D	イノベーション専攻開講科目
	上記科目の他、イノベーション人材養成機構開講科目から選択すること。 (IV.大学院教養・共通科目群等履修案内 5.2 参照)				

〔教授要目〕

37801～37806

イノベーション講究第一	前学期	0-2-0	各教員
イノベーション講究第二	後学期	0-2-0	各教員
イノベーション講究第三	前学期	0-2-0	各教員
イノベーション講究第四	後学期	0-2-0	各教員
イノベーション講究第五	前学期	0-2-0	各教員
イノベーション講究第六	後学期	0-2-0	各教員

(Colloquium in Innovation I-VI)

技術経営戦略, 知的財産, ファイナンス, 情報・サービスイノベーション等に関わる研究についてテーマを選び, 輪講による最新技術・知識の修得, 研究計画の立案, 調査, 討論, 国際会議への参加・発表, 論文作成等を通じて実践経験の体系化と理論構築を修得させる。

37001

科学技術イノベーション政策のための科学実例(Cases with the science for policy)

担当: 教授 藤村修三、教授 猪原健弘、他 : 前学期 2-0-0

「科学技術イノベーション政策のための科学」に関する研究事例に基づき、研究成果を政策に結びつける過程を学び検討する。

37002

イノベーション研究概論(Innovation Studies)

担当: 准教授 辻本将晴、准教授 梶川裕矢 : 前学期 1-0-0

社会科学分野の研究を行う上で基盤として必要な考え方、方法論を学ぶ。

(注)以下の授業科目は、すべて、国際大学院プログラムに所属している学生のみが履修できる。

37851～37856

International Colloquium in Innovation Management(Innovation) I

Autumn Semester 0-2-0 Academic Advisor

International Colloquium in Innovation Management(Innovation) II

Spring Semester 0-2-0 Academic Advisor

International Colloquium in Innovation Management(Innovation) III

Autumn Semester 0-2-0 Academic Advisor

International Colloquium in Innovation Management(Innovation) IV

Spring Semester 0-2-0 Academic Advisor

International Colloquium in Innovation Management(Innovation) V

Autumn Semester 0-2-0 Academic Advisor

International Colloquium in Innovation Management(Innovation) VI

Spring Semester 0-2-0 Academic Advisor

Student has to select a research theme regarding technology management strategy, intellectual property management, financing, information technology, and acquire the ability for systematization and theory construction of empirical experiences, through discussions, acquisition of knowledge, research planning and survey.

(和文表記)

イノベーションマネジメント国際講究(イノベーション)第一	後学期	0-2-0	各教員
イノベーションマネジメント国際講究(イノベーション)第二	前学期	0-2-0	各教員
イノベーションマネジメント国際講究(イノベーション)第三	後学期	0-2-0	各教員
イノベーションマネジメント国際講究(イノベーション)第四	前学期	0-2-0	各教員
イノベーションマネジメント国際講究(イノベーション)第五	後学期	0-2-0	各教員

イノベーションマネジメント国際講究(イノベーション)第六 前学期 0-2-0 各教員

技術経営戦略, 知的財産, ファイナンス, 情報・サービスイノベーション等に関わる研究についてテーマを選び, 輪講による最新技術・知識の修得, 研究計画の立案, 調査, 討論等を通じて実践経験の体系化と理論構築を修得させる。

37861～37866

Innovation Management International Workshop(Innovation)I

Autumn Semester 0-2-0 Academic Advisor

Innovation Management International Workshop(Innovation) II

Spring Semester 0-2-0 Academic Advisor

Innovation Management International Workshop(Innovation)III

Autumn Semester 0-2-0 Academic Advisor

Innovation Management International Workshop(Innovation)IV

Spring Semester 0-2-0 Academic Advisor

Innovation Management International Workshop(Innovation)V

Autumn Semester 0-2-0 Academic Advisor

Innovation Management International Workshop(Innovation)VI

Spring Semester 0-2-0 Academic Advisor

Student is requested to draft and submit the manuscript of research results acquired through International Colloquium in Innovation Management (Innovation). Through presentation at an international conference, student has to present her/his research results internationally and brush up her/his research ability.

(和文表記)

イノベーションマネジメント国際ワークショップ(イノベーション)第一 後学期 0-2-0 各教員

イノベーションマネジメント国際ワークショップ(イノベーション)第二 前学期 0-2-0 各教員

イノベーションマネジメント国際ワークショップ(イノベーション)第三 後学期 0-2-0 各教員

イノベーションマネジメント国際ワークショップ(イノベーション)第四 前学期 0-2-0 各教員

イノベーションマネジメント国際ワークショップ(イノベーション)第五 後学期 0-2-0 各教員

イノベーションマネジメント国際ワークショップ(イノベーション)第六 前学期 0-2-0 各教員

イノベーションマネジメント国際講究(イノベーション)の履修を通じて得られた研究成果について、国際会議への論文投稿、学会発表を通じて、自らの研究成果を国際的に発信するとともに、これらの経験により研究能力の更なる向上を目指す。

37601～37602

Innovation Management International Off-Campus Project (Innovation) I

Autumn Semester 0-0-4 Academic Advisor

Innovation Management International Off-Campus Project (Innovation) II

Spring Semester 0-0-4 Academic Advisor

The student will take part in an actual project done by an institution or private company internationally or domestically. Project is from three to six months. Through this internship projects the student will experience the actual practice in her/his own field and have proper prospects of her/his future profession.

(和文表記)

イノベーションマネジメント国際派遣プロジェクト(イノベーション) 第一 後学期 0-0-4 各教員

イノベーションマネジメント国際派遣プロジェクト(イノベーション) 第二 前学期 0-0-4 各教員

国際または国内の研究機関または企業における現実のプロジェクトに参加し、3～6カ月のインターンシップを経験する。この経験を通じて、自らの研究分野の実戦を経験するとともに、自らの専門領域における将来計画を展望する能力を習得する。